※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	スポーツＡ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「最新高等保健体育」　　（大修館書店）						
副教材等	最新高等保健体育ノート　　（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生徒が互いに学ぶ姿勢を持ち、常にコミュニケーションをとって授業を進める。
・自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高める。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感をもつ。
・日々の授業を大切にし「できる」喜びを実感することで自己肯定感を養う。また、スポーツの楽しさを学び、生涯にわたって運動に親しむことができる習慣を身に付ける。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動に関心がもてるようにする。
・健康の保持増進のため運動の原則について理解を深める。
・生涯にわたって運動を親しめるよう、運動の技術を理解し、技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見できるようにする。
・課題の解決に向けて、思考・判断し、自分の考えたことを他者に伝える力を養う。
【生日に向かう力、人間性等】
・主体的に授業に取り組み態度や積極性を身につけ、物事を総合的にとらえられるようになる。
・個の能力と向き合い、課題を設定して解決に向けて積極的に努力する姿勢をつくる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・授業の展開を自分で考え、発案し実行することができる。 ・自分の思いや気づいたことを他者に伝えることができる。 ・技能の向上に挑戦し、運動の合理的な実践を通して、運動特性に応じた段階的な技能を身に付けることができる。	・運動やスポーツの効果的な学習について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 ・学習で得た知識やコミュニケーションスキルを運動や実生活に活かそうとしている。	・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。 ・他者が授業者として授業を行っている際に、協力して気づいたことがあれば発言し、行動することができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	体づくり運動	・ラジオ体操 ・ペアストレッチ ・自重を使った筋力トレーニング ・ボールを使った運動	a:正しい動作で行うことができているか。 b:他者とコミュニケーションをとり、運動を行うことができているか。 c:自分で考えて判断、行動しているか。教員の指示を聞いて動けているか。	・観察 ・技能テスト	・観察 ・振り返りシート	・観察 ・振り返りシート
	バドミントン	・サービス ・ショットの技術 ・ラリー ・攻防 ・ダブルスでの攻防	a:正しい知識を持って技術を身につけているか。 b:他者とコミュニケーションをとり、運動を行うことができているか。 c: 自分で考えて判断、行動しているか。教員の指示を聞いて動けているか。	・観察 ・技能テスト	・観察 ・振り返りシート	・観察 ・振り返りシート
2学期 3学期	生徒による授業実践	・指導案作成 ・生徒による授業展開 ・振り返り	a:スポーツごとに特性を理解し、授業をどのように展開すればよいかを考え、発案できているか。指導案通りに授業を行うことができているか。 b:他者を動かし、的確に指示することができているか。他者とコミュニケーションを取れているか。振り返りシートを通して生徒たちの授業実践の評価ができているか。 c:自分が何をするべきかを常に考えて判断、行動しているか。教員の指示を聞いて動けているか。	・指導案 ・授業実践 ・観察	・観察 ・振り返りシート	・観察 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度